

2022 年度社会情報学会中国・四国支部第 1 回研究発表会

■日 時：2022 年 12 月 17 日(土) 13:00～17:40

■場 所：島根大学(松江キャンパス) 法文学部棟 2 階多目的室(207 室)およびオンライン
(現地参加希望の方は事前に問い合わせ先へ連絡をお願い致します)

http://www.shimane-u.ac.jp/campus_maps/map_matsue.html

■参加費：無料

■共催：島根大学

■プログラム：

13：00 開会

開会挨拶 中俣保志(香川短期大学)

13：05～13：30 研究発表(1)

「E コマースによる地方活性化の可能性に対する考察」

張麟楓(島根大学法文学部)・野田哲夫(島根大学)

13：30～13：55 研究発表(2)

「バーチャルユーチューバーに関する研究」

馬場幸汰(東京工科大学メディア学部)

13：55～14：20 研究発表(3)

「近年のバイク業界と今後」

早坂和樹(東京工科大学メディア学部)

14：20～14：30 休憩

14：30～14：55 研究発表(4)

「中国における「デジタル農村」戦略の背景と政策について」

倪卉(島根大学法文学部山陰研究センター)・野田哲夫(島根大学)・

章立(島根大学法文学部山陰研究センター)・宋思佳(島根大学法文学部山陰研究センター)

14：55～15：20 研究発表(5)

「コロナ禍における学生生活に関する研究」

伊多美輝(武庫川女子大学生生活環境学部)・棚橋萌里(武庫川女子大学生生活環境学部)・

森春華(武庫川女子大学生生活環境学部)・山縣瑠七(武庫川女子大学生生活環境学部)・

中野邦彦(武庫川女子大学)

15 : 20～15 : 45 研究発表(6)

「テレワークと就労者の幸福度の関連について」

荒川清晟(東京大学)

15 : 45～15 : 55 休憩

15 : 55～16 : 20 研究発表(7)

「AIによる雇用代替の可能性とベーシックインカム導入の妥当性」

王静海(島根大学人間社会科学研究科)・野田哲夫(島根大学)

16 : 20～16 : 45 研究発表(8)

「政府情報システムにおけるデータポータビリティのあり方」

本田正美(関東学院大学)

16 : 45～17 : 10 研究発表(9)

「横断的な地方議会議事録の収集による政策研究への活用可能性の検討」

渡部春佳(早稲田大学)

17 : 10～17 : 35 研究発表(10)

「地方自治体におけるオープンデータ政策に関する取り組み状況に関する研究」

中野邦彦(武庫川女子大学)

17 : 40 閉会

閉会挨拶 野田哲夫(島根大学)

■研究発表の時間：お一人、発表 20 分、質疑応答 5 分の計 25 分となっております。

■参加申し込み：オンラインでの参加につきましては、下記問い合わせ先に連絡を頂きました後、Zoom アドレスを通知します。現地参加を希望の場合も事前にお問い合わせをお願いします。

■問い合わせ先：

担当：野田哲夫(島根大学)<nodat[@]soc.shimane-u.ac.jp> [@]は[]をとって半角に。